

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 25 日 (2011.8.25)

【公表番号】特表 2010-539705 (P2010-539705A)

【公表日】平成 22 年 12 月 16 日 (2010.12.16)

【年通号数】公開・登録公報 2010-050

【出願番号】特願 2010-524918 (P2010-524918)

【国際特許分類】

H 0 5 K 3/46 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 3/46 L

H 0 5 K 3/46 T

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 7 月 8 日 (2011.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

部分的に剛性のフレキシブル回路を形成する方法であって、

第 1 のポリマー層、該第 1 のポリマー層を覆う第 1 の導電層、該第 1 の導電層を覆う第 1 のポリイミド接着層、及び該第 1 のポリイミド接着層を覆う第 2 のポリマー層、を有する剛性多層構造を提供する工程と、

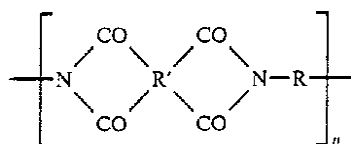
フレキシブル部分を形成するために化学エッチングによって前記第 2 のポリマー層及び前記第 1 のポリイミド接着層の一部を除去する工程と、を含む、方法。

【請求項 2】

第 1 のポリマー層、該第 1 のポリマー層上のパターン形成されている導電回路層、該パターン形成されている導電回路層上の化学エッチング可能なポリイミド接着層、及び該化学エッチング可能なポリイミド接着層上の化学エッチング可能な第 2 のポリマー層を有する、部分的に剛性のフレキシブル回路を備え、

前記化学エッチング可能なポリイミド接着層は、以下の繰り返しユニット

【化 1】



を有するポリアミド - イミドを含み、

式中、R は二価のラジカルを表し、R' は三価のラジカルを表し、n は少なくとも 5 の整数であり、

前記第 1 のポリマー層及び前記ポリイミド接着層の位置合わせされている部分が除去され、それによって、フレキシブルな部分が形成されている、物品。